



令和6年度 学校経営計画全体構想図



経営理念 「ウェルビーイング」の向上
学校の主体は生徒 生徒一人一人が輝く学校を作ろう



経営方針

- ・「人間力あふれる学校」の創造
- ・前向きで活動的な学校文化
- ・コミュニティ・スクールを基盤とした地域とつながる学校づくり

令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果

- 正答率は国語・英語ともに全国・県平均並、数学高い。将来の夢・目標低下。
- ICT活用率は全国・県平均より超高い、ボランティア参加率上昇、情報処理力が課題。
- 振返りの明確化、思考力・判断力の育成、主体的な学びに向かう課題設定が課題。

令和5年度「全国体力・運動能力調査」の結果

- 中2男女とも、長座体前屈に課題、男子ハンドボール投げにも課題、合計得点全国比は女子が+7.7pt、男子が+4.5pt、昨年度生より約20pt上昇。
- 朝食摂取率は、全国平均を4pt、昨年を9.5pt上回った。

伊丹市の重点的な取組

「主体性、問いを立てる力、コミュニケーション能力」の育成「教育DX」の推進、「子どもの最善の利益」のために

- ①確かな学力の育成
 - ・授業改善、誰一人取り残さない、主体的・対話的で深い学び、ICTの有効活用、デジタル教材の活用
 - ・習熟度別学習、個別最適な学び
- ②豊かな心と健やかな体
 - ・いじめ未然防止、早期発見、早期対応の組織的取組の推進
 - ・不登校生徒への対応、わかる授業、支援員・別室の活用、体力向上促進
- ③教育DX、情報活用能力育成
- ④コミュニティ・スクールの充実、教員との交流

保護者・地域の願い

- ・安心して通わせることのできる学校
- ・確かな学力をつけてくれる学校
- ・保護者、地域とつながる学校

研究テーマ

探究的に学ぶ力を身につけよう ～プロジェクト型学習の考えをもとにして～
(令和8年度「研究発表会」)

経営上の努力点

- ①生徒ファースト・保護者目線
- ②教育課程の確実な実施
- ③当たり前のことを当たり前にやっていく（凡事徹底）
- ④無理のない挑戦を続ける（前年踏襲からの脱却）
- ⑤お互い様の文化を築く（困ったときは互いに協力する、雑居の文化）
- ⑥組織で対応：即連絡・即相談・即報告
- ⑦地域の教育力の導入による開かれた学校づくり(CS)
- ⑧危機管理：事故の予見と安全確保
- ⑨学校評価・授業評価等の活用によるPDCAサイクルの確立
- ⑩若手教員が伸びるOJT・自主研修

みんなの合い言葉

みだしなみ
そうじ
あいさつ
じかんを守る



目指す教師像

- ・気持ちのそろった教師集団
- ・戦略的でチャレンジ精神を持つプロの教師集団・授業の達人
- ・生徒・保護者・地域とつながる教師集団（3つのワーク・ション）

学校教育目標

予測不能な未来を、自立して主体的に生き抜く
知・徳・体バランスのとれた人間力ある生徒の育成

目指す生徒像

夢や目標をもち、主体性・協働性・創造性・最後までやり抜く
力のある生徒～「エージェンシー」&「レジリエンス」

すべての生徒の学びを支える学習指導

- ①生徒の基礎学力定着のためのシステムの確立（ユニバーサルデザイン）
- ②笹トレの充実（30分・ティーチャ―指導）
- ③「笹スタ5」の実践・授業規律の徹底
- ④課題解決力・思考力・判断力の育成
- ⑤ペア・グループ学習、課題設定の工夫
- ⑥めあてと振返りの質の明確化
- ⑦評価基準の事前提示、サクセスシート充実
- ⑧授業評価システムの継続・検証
- ⑨目的意識・社会とのつながりを意識した授業や行事（なぜ学ぶのか？）
- ⑩家庭での振り返り学習の定着・充実
- ⑪自分の考えを表現する力をつけるための授業の工夫（Thinking Time）
- ⑫単元テスト、検定等の確実な実施

豊かなつながりを生み出す生徒指導

- ①学校全体で統一した生活習慣の徹底生徒への個別の声かけ（SHR、給食、整理整頓、移動等）
- ②道徳科の授業力向上・評価研究
- ③いじめ・不登校等の未然防止・早期の組織対応（不登校数5%以下）
- ④スマホの情報モラル教育の徹底
- ⑤Q-Uを活用し、ルールとリレーションの確立した学級作り（満足群60%以上）
- ⑥生徒会活動の活性化…自主的な学校生活改善とリーダー育成
- ⑦もくもく清掃による整った学校環境
- ⑧体力調査を活用した体力向上
- ⑨給食を活用した食育の推進
- ⑩ICTの活用による家庭での生活習慣（朝食・睡眠・学習等）の改善

ともに育つ地域・校種間連携 双方向的な家庭とのかかわり

- ①HPや通信、メール等による積極的な進路・情報発信
- ②地域やPTAとの双方向の連携強化
- ③土曜学習の継続・充実
- ④生徒のボランティア活動の充実（生徒会との連携）
- ⑤幼小中の連携による生活習慣の改善や体力の育成
- ⑥「チーム学校」を目指した地域及び外部機関等との連携強化（SC・SSW・CSC）
- ⑦学校運営協議会との協働による学校運営の充実
- ⑧自転車・防災教育の充実

目指す学校像

- ・夢や目標を実現する力を育てる学校
- ・喜びにあふれた毎日通いたい楽しい学校
- ・すべての生徒が安心して過ごせる居場所のある学校
- ・保護者が自分の子どもを通わせたい学校

教育活動の基盤
高い道徳性と人権尊重
の精神